

# 芝浦工業大学校友会鳥取支部規約（H25改定）

## 第1章 総 則

第1条 本支部は、芝浦工業大学校友会鳥取支部（以下「支部」という。）と称する。

第2条 本支部の事務局は、支部長宅に置く。

第3条 本支部は、支部会員相互の親睦をはかるとともに、芝浦工業大学校友会並びに芝浦工業大学の発展に寄与することを目的とする。

第4条 この会は、前条の目的達成のために必要な事業を行なう。

## 第2章 会 員

第5条 支部会員は、芝浦工業大学校友会会則に規定する芝浦工業大学校友会会員で、鳥取県内に居住もしくは勤務する者、または支部の活動に賛同するものを以って組織する。

## 第3章 事 業

第6条 本支部は、第3条の目的達成のために次の事業を行なう。

- (1) 芝浦工業大学校友会本部との連絡、交流
- (2) 会員相互の交流、親睦
- (3) 支部総会の開催
- (4) 分会集会の開催
- (5) その他支部の目的達成のために必要な事業
- (6) 各地区分会への支援

## 第4章 役 員

第7条 本支部に次の役員を置く。

支部長	1名
副支部長	若干名 3名（各分会長を兼務する）
幹事長	1名
幹 事	3名（各分会幹事長が兼務する）
会計	1名
監査役	3名

第8条 支部長、副支部長、幹事長及び監査役は支部総会の議決により選出し、幹事長は支部総会において、支部長が任命するものとする。各分会役員は、各分会で決定する。

第9条 役員の任期は2カ年とする。ただし、再任を妨げない。

第10条 本支部に総会の議を経て顧問若干名を置くことができる。

第11条 役員に欠員が生じた場合、補充役員の任期は前任者の残任期間とする。

第12条 役員が辞任するときは幹事会の承認を必要とする。

第13条 支部長は支部を代表し、これを統括する。

第14条 副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故ある時はその職務を代行する。

第15条 幹事長は校友会本部との連絡、支部内の会計事務及び支部運営上必要な事項を会務する。

第16条 幹事は次の事項を審議決定する。

- (1) 事業報告及び収支決算に関すること。
- (2) 事業計画及び収支予算に関すること。
- (3) 支部規約の制定及び改廃に関すること。
- (4) 支部規約による役員の選出に関すること。
- (5) その他必要と認めた事項に関すること。

第17条 監査役は会計を監査する。また、監査役は他の役員と兼務することが出来ない。

## 第5章 会 議

第18条 本支部の会議は総会、分会集会、役員会、幹事会とする。

第19条 総会及び分会集会は、毎年、各1回開催し、決算及び予算その他の会務について、承認または決議する。

ただし、支部長が必要と認め、役員会の議を経たときは、臨時総会を開催することができる。

第20条 役員会は、支部長が必要と認めたとき召集し、会務運営のための重要事項を協議する。

第21条 幹事会は、幹事長が必要と認めたとき召集し、会務の運営処理について協議する。

第22条 総会、役員会、幹事会の議事は、出席者の過半数以上により、これを決議する。

第23条 役員会は第7条に規定する役員を以って構成し、幹事会は幹事長及び幹事を以って構成する。

## 第6章 会 計

第24条 支部の会計は支部会費、本部補助金、寄付金及びその他の収入を以ってこれに当てる。

第25条 この会の会計年度は、毎年4月1日より始まり次年3月31日までとする。

第26条 会員は年会費として、毎年3,000円を納入しなければならない。

第27条 会費は、会務運営のための事務費、会議費及び本会の目的達成のための事業に充当する。

第28条 支部長は、毎会計年度の決算について、監査役の意見を付して総会に報告し、承認を得なければならない。

## 第7章 その他

第29条 会員にして支部の目的に著しく違反する行為若しくは支部の秩序を乱す行為を行った会員については、役員会の裁定により除名することが出来る。

第30条 会員は、この会の円滑な運営に協力するため、住所変更および改姓その他の事項について変更を生じた場合は事務局に連絡するものとする。

第30条 この規約に定めのないことは、別に役員会の議を経て定める。

## 附則

1. この規約は、平成18年5月27日より施行する。

2. 平成18年度の会計年度は、本規約施行の日から次年3月31日までとする。

3. 平成20年6月21日規約の一部を改正する。

4. 平成25年7月6日規約の一部を改定する。